

# セルリアン祭

令和7年(2025年)  
第7号 10月21日(火)  
上田市立第四中学校  
(担当) 教頭 木下 智宏

※ホームページも更新中! 「上田四中」で検索 または <http://www.school.umic.jp/ueda4/>

## 進花～Let's find the best smile～ 第56回セルリアン祭を開催しました☆



開閉祭式での役員劇



体育・ダンス発表



総合的な学習の時間発表



感動、3学年合唱



縦割りチームでの体育祭



会場を巻き込む吹奏楽部

セルリアン祭テーマ具現のため、生徒会テーマである「Smile～主役は四中生徒」の基に取り組んできた学校生活の成果を十二分に発揮した2日間でした。合唱はコンクール形式にせず音楽会として、賞でなく自分達らしさを追究する合唱を創り上げました。与えられた時間の中で質の高い発表や作品展示があり、一人ひとりが最高のSmileをもって、互いに認め合える素晴らしい文化祭となりました。

## 職人の技に学ぶ～大工実習より～



10月6日(月)・8日(水)に、1年生の技術科の授業で大工実習を行いました。

この活動は、長野県の「木造建築物の担い手確保に向けた啓発事業」として、長野県建設部建築住宅課より長野県産の木工材料の提供と、地域の工務店様より、職人を派遣して実技等の指導を行う事業です。

長野県建設部建築住宅課、上小建築課、長野県松本技術専門学校、上田市天神の田口建設より2名の講師が来校し、大工道具の説明や実演、体験学習やのこぎり引きの指導をしていただきました。生徒たちは大工職人の技を見て、体験して学び取ろうと真剣に実習に取り組んでいました。また、自分達が「かな」で削った木の香りを楽しみ本物に触れる貴重な経験をしました。



## かっこいいな！お仕事学ぼう～新幹線に関わる仕事～



今回のお仕事学ぼう講座は「新幹線」に関わる仕事でした。講師は本校の岩本京夏先生です。岩本先生は教師になる前、新幹線の運転手や車掌等をしていました。このキャリアを活かしての「新幹線講座」でした。参加生徒は普段聴くことができない運転手の生活や、裏話などを聴いたり、レアグッズを食い入るように見たりして充実した時間を過ごしました。

【感想より】「今日の先生の話聴いて、学業がとても大事だと思ったし、ブレーキ以外全てが手動と聞いた時に、正確さが求められるのだなと思いました。新幹線一つにまとめても、いろんな職業があるのだなと思いました。時間に厳しいし、正確さにもとても厳しい、けれどやりがいは何倍にも膨らむ、そんな職業が新幹線なんだなと思いました。改めてかっこいいなと思いました。」

## 卒業式のコサージュづくりをしました



本校の花壇で育てた千日紅を使って、3年生が卒業式につけるコサージュを作成しました。この日は、アトリエローズマリー主催の鳥羽麻里先生を講師としてお招きして作り方を教わりました。花を摘むときには感謝の気持ちを持ち、一人ひとりが思いを込めてワイヤーに取り付けました。2週間後にドライフラワーが完成し、その後もいくつかの工程を踏んで完成します。自分達が作成したコサージュをつける卒業式、いまから大切に準備を進めます。

## 【10月～11月の主な行事予定】

- 10月30日（木）3年第3回総合テスト
- 11月 7日（金）第3回避難訓練、PTA副会長選出会
- 13（木）四中区学校職員会人権研修会（午後・城下小）
- 17（月）参観日、PTA講演会、制服譲渡会
- 19（水）グッドメディアデー

